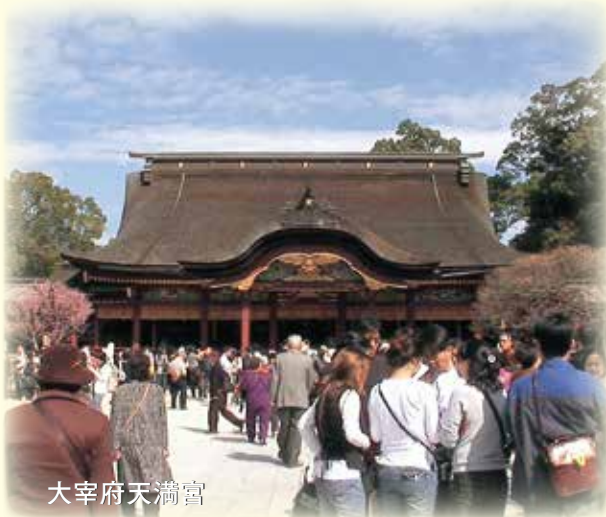


第8回 全国精神保健福祉家族大会

精神障がい者が共に暮らせる地域づくり
～当事者の力、家族の力、地域の力が未来を拓く～



大宰府天満宮

みんなねっと福岡大会



百道浜・福岡タワー



柳川・川下り



JR門司港駅

日時 2015年9月28日(月)、29日(火)

会場 福岡国際会議場

福岡市博多区石城町2-1 ☎092-262-4111

福岡国際会議場への交通アクセス
<http://www.marinemesse.or.jp/congress/access/>

参加費 3,000円 障がいのある人 500円
学生 1,000円

福岡大会事務局 〒812-0046 福岡県福岡市博多区吉塚本町13-50 福岡県吉塚合同庁舎6F
「福精連」 TEL:092-292-0560 FAX:092-292-0561



※青色の線は福岡市営地下鉄線

主催／公益社団法人 全国精神保健福祉社会連合会(みんなねっと)
公益社団法人 福岡県精神障害者福祉社会連合会

ごあいさつ

公益社団法人 全国精神保健福祉会連合会
理事長 本條 義和



「みんなねっと福岡大会」開催に寄せて

第8回全国精神保健福祉家族大会を福岡で開催するにあたり、一言ご挨拶申し上げます。みんなねっとでは、その設立以来、心に疾患があったり障害があっても、本人および家族が住み慣れた地域で安心して暮らせるようにさまざまな取り組みをしてまいりました。その一つが家族支援でした。家族支援は、家族療法とも言われています。本人を含む家族全体を支援することによって、統合失調症等精神疾患の再発予防効果があることも分かっています。そのうちの一つが、メリデン版訪問型家族支援ですが、メリデンに限らずイギリスでは、国内の精神保健福祉区域内で訪問による家族支援が取り組まれています。又、最近ではフィンランドの西ラップランド地方で行われているオープンダイアログも紹介されています。

また、みんなねっとでは、平成26年度から運動面を強化していくことも決めました。「いまだに残る障害種別間格差を是正していくためには、私たち自身が声を上げていかななくてはならない。」と、JR運賃割引の精神障害者適用PTを立ち上げ全国アンケート調査も実施いたしましたが、問題は山のように残っています。手帳サービスも種別間格差があります。精神保健福祉法の改正で保護者制度はなくなりましたが、医療保護入院における家族の同意要件は残ったままです。権利擁護システムは未整備です。障害者相談員制度も身体、知的にはありますが、精神障害者相談員制度ははまだ法制化されていません。優先順位を皆さんと相談し、決めていきながら一つ一つ解決の道を探っていきたいと思えます。

いずれにいたしましても、家族会の3本柱という家族会の原点を忘れず全国の家族会の皆様と手を携えともに歩んでまいりたいと思えます。関係機関・関係団体のご指導ご支援を仰ぎながら、精神保健福祉が少しでも前進するよう尽力してまいりますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

公益社団法人 福岡県精神障害者福祉会連合会
会長 一木 猛



「2015みんなねっと福岡大会」の開催にあたって

昨年1月障害者権利条約の批准が行われました。また、障害者差別解消法も成立し、平成28年度からの施行となります。さらに、平成30年度から障害者雇用促進法で精神障害者の雇用義務化が行われ、精神障害者をとりまく環境が大きく変わりつつあります。

このような状況の下、第8回全国精神保健福祉家族大会を福岡で開催することができることは、大変光栄に思いますし、意義深いことと思えます。

本大会を準備するにあたっては、福岡県、福岡市、北九州市をはじめ、精神保健福祉関係諸団体、精神科病院協会、診療所協会、諸企業、団体、個人の多岐にわたるご協力を頂きました。こうした支援に支えられ、実行委員会のご来場の皆様にご満足いただける大会にしようと懸命に努力をしてまいりました。

この大会で、取り残されている障害種別間格差・地域間格差、根強い偏見差別、長期入院などの課題について論議し、今後の方向性を語り合い、お互いに学び合って、当事者・家族のみならずの夢と希望につながってほしいと願っています。

また、地域における家族会活動、啓発活動、運動等へとつなげていただきたいと思います。

福岡市は魚介類も新鮮で、お土産品も豊富です。周辺には観光スポットもたくさんあります。ぜひとも、多くの皆様のご来場を賜り、みんなねっと福岡大会を盛り上げていただきますよう、ご案内を兼ねまして、お願い申し上げます。

大会メインテーマ

「精神障がい者が共に暮らせる地域づくり」 ～当事者の力、家族の力、地域の力が未来を拓く～

私たち精神障がい者を抱える家族をとりまく動きは、2014年1月に障害者権利条約の批准をはじめ、障害者差別解消法(2016年度施行)、精神保健福祉法の一部改正(2014年度施行)、障害者雇用促進法による精神障がい者の雇用義務化(2018年度施行)など、大きく変わりつつあります。

しかしながら、立ち遅れている精神保健福祉施策、交通運賃割引などの障害種別間格差是正や、遅々として進まない社会的長期入院問題、根強い偏見差別など、精神保健福祉をとりまく課題は未だ大きなものがあります。

今大会は、私たち全国の家族会をはじめ当事者と医療・福祉など関係する支援者等が一堂に会し、当面する諸課題について研修し学びあい、交流を深め、偏見差別の解消など精神障がい者と家族が地域で安心して暮らせるよう、その実現をめざすことを目的として開催します。

○日 時 2015年9月28日(月)～29日(火)

○会 場 「福岡国際会議場」 福岡市博多区石城町2-1
電話092(262)4111 ※JR博多駅よりバス約12分

**○主 催 者 公益社団法人 全国精神保健福祉会連合会
公益社団法人 福岡県精神障害者福祉会連合会**

○後援団体 (2015年4月10日現在、予定、順不同・法人等の呼称は省略)

【中央団体関係】厚生労働省、全国保健所長会、全国精神障害者団体連合会、日本てんかん協会、日本自閉症協会、全日本断酒連盟、日本障害者リハビリテーション協会、日本精神衛生会、日本精神神経科診療所協会、きょうされん、日本社会福祉士会、全国精神保健福祉相談員会、日本精神保健福祉士協会、日本精神科看護協会、日本作業療法士協会、NHK厚生文化事業団、読売光と愛の事業団、中央共同募金会、明治安田こころの健康財団、精神科臨床薬学研究会ほか

【福岡関係】福岡県、福岡市、北九州市、福岡県社会福祉協議会、福岡市社会福祉協議会、北九州市社会福祉協議会、福岡県精神科病院協会、福岡県精神神経科診療所協会、福岡県看護協会、福岡県精神保健福祉士協会、福岡県社会福祉士会、福岡県作業療法協会、福岡県臨床心理士会、福岡市障害者関係団体協議会、きょうされん福岡支部、福岡県医師会、福岡商工会議所、読売新聞社、毎日新聞西部社会事業団、西日本新聞民生事業団、RKB毎日放送、テレビ西日本、TVQ九州放送、九州朝日放送ほか

スケジュール

1日目 9月28日(月)

- 10:00～ 受付 ※大会当日は、授産製品等の販売を予定しています。
- 11:15～ オープニングセレモニー
- 12:00～ 開会式
- 13:00～ 基調講演
「戦後70年と障害者権利条約」(仮題)
～精神障がい者施策の課題と展望～
日本障害フォーラム(JDF)幹事会議長
／藤井 克徳氏
- 14:20～ 活動報告
みんなねっと理事長／本條 義和
行政報告
厚生労働省より(予定)
- 15:40～ 記念講演
「精神病となっても希望を
もって生きられる」
～これからはみんなで本人中心の暮らしを応援しよう～
十勝精神障がい者支援センター理事長
／門屋 充郎氏
- 17:00 終了 ※懇親会参加者はバスで移動
- 18:30～ 懇親会
ホテルオークラ福岡

2日目 9月29日(火)

- 9:00～ 受付 分科会では、テーマに沿って数人から問題提起や経験報告を予定しています。
- 9:30～ 第①「家族と家族会の力と役割」
～家族の思いと体験をいかす～
11:30 ☆コーディネーター みんなねっと事務局長 野村 忠良
- 第②「わが国の家族支援に
求められるもの」
～孤立をなくす家族支援～(仮)
☆コーディネーター 京都ノートルダム女子大学准教授 佐藤 純
- 第③「地域でくらし、地域でささえる」
～地域生活支援の仕組みを考える～
☆コーディネーター 九州産業大学教授 倉知 延章
- 第④「働く喜びを広めよう」
～様々な仕事、色々な働き方～
☆コーディネーター 西南学院大学教授 舘 暁夫
- 第⑤「当事者の力、自立と経験を活かす」
～支え、支えられる、これからの活動～
☆コーディネーター 福岡県精神障害者福祉会連合会
事業所部会 村上 大作
- 第⑥「このままでいいの？」
「精神障がい者のくらしと権利」
～ホッペをきかせて!～
☆コーディネーター 西九州大学准教授 橋本 みさえ
- 11:45～ 閉会式
分科会報告
大会アピール採択
次期開催県あいさつ
- 12:40 閉会(予定)

分科会

全体会 9月28日(月) 12:00~

基調講演

日本障害フォーラム(JDF)
幹事会議長 藤井 克徳氏



『戦後70年と障害者権利条約』 ～精神障がい者施策の課題と展望～(仮題)

戦後70年の節目の年を迎え、日本の障害者施策は2014年1月に障害者権利条約を批准、障害者基本法、精神保健福祉法、障害者雇用促進法の改正などが相次ぎ、障害者差別解消法の施行を2016年に控え、精神障がい者にとっても大きな転換点を迎えています。

こうした中で、障がい者が「保護の対象」ではなく、「権利の主体」として位置付けられるべく、あらためて精神障害者施策の現状と課題をふまえ、今後の方向性と展望について語っていただきます。

藤井克徳氏の主なプロフィール

日本障害者協議会代表、日本障害フォーラム幹事会議長、きょうされん専務理事、2012年国連アジア太平洋経済社会委員会「障害者の権利擁護推進に関するチャンピオン賞」受賞、WAsia(ワーカアビリティ・インターナショナル・アジア)代表、精神保健福祉士。共同作業所全国連絡会事務局長、あさやけ第2作業所(精神障害者を対象)所長、第2リサイクル洗びんセンター(精神障害者の通所授産施設)施設長、埼玉大学教育学部非常勤講師。著作「見えないけれど観えるもの」(やどかり出版)、「えほん障害者権利条約」(汐文社)、など多数。

記念講演

十勝精神障がい者支援センター
理事長 門屋 充郎氏



『精神病となっても希望をもって生きられる』 ～これからはみんなで本人中心の暮らしを応援しよう～

近年、精神保健福祉の制度改革のなかで、医療中心から「地域生活への移行」が課題として打ち出され、「精神障がいがある人も普通に暮らせる地域社会をめざして」、全国各地でとりくみが展開されつつあります。国の制度も大きく変わり、「地域で暮らすをあたりまえ」の社会へと変わろうとしています。

このような状況を踏まえ、たとえ精神病となっても、これからは今までとは違った家族の支援と医療の利用、社会の対応が望まれます。本人も家族も希望をもって生きられることを実現するために、みんなで考えてみませんか。

門屋充郎氏の主なプロフィール

日本精神保健福祉士協会の初代会長、2006年朝日社会福祉賞受賞、授賞理由「精神障害者の社会復帰を支える地域ぐるみのネットワークをつくったこと」。帯広は、全国の精神保健福祉のモデル地域にもなっています。
【主な役職】国立大学法人帯広畜産大学理事、公益社団法人日本精神保健福祉士協会相談役、一般社団法人支援の三角点設置研究会代表理事、NPO法人北海道地域ケアマネジメント代表理事、NPO法人日本相談支援専門員協会顧問ほか

分科会 9月29日(火) 9:30~11:30

第1分科会

コーディネーター

全国精神保健福祉会連合会
(みんなねっと)事務局長 野村 忠良

「家族と家族会の力と役割」

～家族の思いと体験をいかす～

話題提供者

- ①「ファミリー・トゥー・ファミリー」の活動 鈴山 日出年さん(長崎県 ゆみはり会)
- ②「家族相談活動」について 河上 紀子さん(兵庫県 園田家族会)
- ③「賛助会員・月刊みんなねっと誌の拡大」について 林 信子さん(大阪府 堺のそみの会)

親亡き後への不安など、家族の悩みは尽きません。家族会は、家族の高齢化に加え、行政や医療、福祉事業所などからの支援が弱まり、活動自体が困難になっているところが多くありません。その中でも、多くの家族会はより良い社会の実現に向けて、経験や知識を生かし、地域の家族や当事者に支援を行い、行政などへの働きかけを行っています。分科会では、各地の家族会の方々から、それぞれが取り組んでいる「家族教室」、「家族相談」、「みんなねっとの賛助会員拡大と家族会情報誌の普及」などの活動についてお話しいただき、これからの家族会のあり方や家族の役割について、一緒に考えていきたいと思えます。

第2分科会

コーディネーター

京都ノートルダム女子大学・
生活福祉文化学部 准教授 佐藤 純

「わが国の家族支援に求められるもの」

～本人・家族の孤立をなくす「家族丸ごとの『届ける支援』」の実現に向けて～

話題提供者

- ①「メリデン版訪問家族支援を学び、日本での実践を開始して」
メリデン版訪問家族支援研修に派遣されたメンバーより1名
- ②「家族が家族のためのピア訪問支援をして」
飯塚 壽美さん(さいたま市もくせい家族会)
- ③「子どもの頃に精神障がい親と暮らした経験を持つ成人した「子」の支援をして」
土田 幸子さん(鈴鹿医療科学大学・親&子どものサポートを考える会代表)

家族が求める家族支援とは、「本人と家族をまるごと支える『届ける』支援」です。その実現のために「みんなねっと」は、イギリスでの『訪問による家族全体を支援するシステム』の実現(日本版)を提言しています。

この分科会では、メリデン版訪問家族支援・ピア訪問支援・子どもの支援とわが国でも先進的な取り組みをしている3人に問題提起をいただき、会場のみなさまとともに、これからの日本における家族支援に求められるものは何かということについて検討していきたいと思っております。ご参加お待ちしております。

分科会 9月29日(火) 9:30~11:30

第3分科会

コーディネーター

九州産業大学・国際文化学部臨床心理学科
教授 倉知 延章

「地域で暮らし、地域で支える」 ～地域生活支援の仕組みを考える～

話題提供者

- ①「地域生活を支える医療」 渡辺 雅文さん(熊本県立こころの医療センター医師)
- ②「包括型地域生活支援・地域移行定着」 白石 泰三さん(一般社団法人Q-ACT ケースマネージャー)
- ③「住まいの支援」 鶴田啓洋さん(鹿児島県・一般社団法人Saa・Ya 精神保健福祉士)
- ④「相談支援、地域ネットワークづくり」 大岡 由佳さん(武庫川女子大学 講師)
- ◇「家族のニーズ」 藤島 芙美子さん(福岡県精神障害者福祉会連合会理事)

「医療中心」から「医療や就労を含めた生活支援」へ、「病院ケア」から「地域ケア」への転換を進め、地域での暮らしを支えるのはリカバリーをめざす確かな理念に裏打ちされ、科学的な手法にもとづく関係者の実践の積み上げです。

「病気があっても、障がいがあっても自分らしく普通に暮らしたい」という当事者、家族の願いをかなえる地域づくりをどのようにすすめていくのかが今問われています。それは、①「個別のニーズ」に寄り添うケアマネジメントを活動の中心に据え、②アウトリーチで生活の場に出向く相談援助、③住まいとケアをつなぐ多彩な住居プログラム、④包括型地域生活支援の充実と、⑤生活を下支えする精神科医療の地域展開などを必要とします。本分科会では、地域で質の高い暮らしを送るための援助の理念や仕組みの構築を考えます。

第4分科会

コーディネーター

西南学院大学・人間科学部社会福祉学科
教授 舘 暁夫

働く喜びをひろげよう ～様々な仕事 色々な働き方～

- 1. ミニ講演:「どんな仕事や働き方があるの?」舘 暁夫(西南学院大学)
- 2. シンポジウム「必見 私たちの働く生活 そのすべて」

話題提供者

- ①「病気の体験を仕事に活かす 精神保健ピアスタッフ」
森田 恵美さん(つばめ福祉会 精神保健福祉士)
- ②「当事者 起業を試みる」 牟田口 清子さん(久留米つながろう・アースフレンズ理事長)
- ③「行政とコラボしての職場づくり 県立大学食堂の経営」
永山 盛秀さん(沖縄県・ボランティア活動センターハーネス)
- ④「地域に支援のネットワークをつくろう」 藤波 志郎さん(大分県精神保健福祉会会長)

障害を持ちながら働くことは 大変かもしれませんが、でも、働く生活には 働く対価としてお金をもらい、自分で好きなことに使える ほかに からだや心の調子がよくなる 一日の生活のリズムを保てる 人とであう 仲間ができる 自分がうみだした サービスや品物をつうじて 社会とつながることができるなど よいこともいっぱいあります。じぶんの未来のためにも ご両親を安心させるためにも 働く生活を いっしょに考えてみませんか

分科会 9月29日(火) 9:30~11:30

第5分科会

コーディネーター

福岡県精神障害者福祉会連合会
事業所部会 村上 大作

「当事者の力、自立と経験を活かす」

～支え、支えられる、これからの活動～

話題提供者

- ① 楠 達稚さん(熊本県精神障害者福祉会連合会 熊本きぼう生活支援センター)
- ② 磯田 重行さん(福岡市・就労継続支援B型「ピアつばめ」施設長)
- ③ 帆足 章さん(福岡県・宗像コスモス会共同作業所(生活支援員))
- ④ 長友 ゆみさん(宮崎県 地域活動支援センターすみよし(ピアスタッフ))

精神障がいを抱える本人とその家族は、専門職と当事者との間にある「支える人」と「支えられる人」という一方的な関係を克服してきました。いま、「私が私の主権者」として相互に支え合い、居場所の確保や仲間づくり、当事者研究をはじめ、ピアサポートやピアサポーター、ピアスタッフに関する研究や育成、実践を含めて活動が進んでいます。例えば、ピアスタッフがアウトリーチチームの一員として退院促進や地域生活支援などに参加し、その中で見出す生きる喜びなど、体験談に耳を傾けながら、これからのピア活動を考えます。

第6分科会

コーディネーター

西九州大学健康福祉学部社会福祉学科
准教授 橋本 みきえ

「このままでいいの？精神障がい者のくらしと権利」

～ホンネをきかせて！～

ミニ講演：池原 毅和さん(東京アドヴォカシー法律事務所所長 弁護士)

話題提供者

- ① 和田 幸之さん(福岡市「うさぎの会」副会長 博多区I型支援センター主任)
- ② 佐藤 まり子さん(福岡市南区I型支援センター「こころの春希望」ピアスタッフ)
- ③ 立山 利博さん(福岡県、直方「なおみの会」会長)
- ④ 川本 茂子さん(福岡県、はまゆう家族会)

2014年1月に障害者権利条約が批准されましたが、精神保健・医療・福祉に変化があったでしょうか。精神保健福祉法の改正では保護者制度が廃止となり、一方で病棟転換型居住施設の議論は消えてはいません。精神障がい者のどのような権利が「まだまだ侵害」されているのか、どのような場面で「昔とはかわってきたな」と感じるのかなど、ざっくばらんに話しませんか？

大会参加・宿泊等のご案内

謹啓 皆様方には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

この度「第8回全国精神保健福祉家族大会」が福岡県福岡市において開催されますことを、心よりお慶び申し上げます。御参加いただきます皆様方のご便宜を図る為、実行委員会様の御了承を得て、参加登録・宿泊・観光等を東武トップツアーズ株式会社福岡支店にてお手伝いさせていただきます。

大会の成功をお祈りいたしますとともに、皆様方にご満足いただけますように誠心誠意努力いたす所存でございます。皆様方の多数の御利用を心よりお待ちしております。

敬具

2015年5月吉日

東武トップツアーズ(株)福岡支店

1. 申込方法のご案内について

(1) 申込方法

- ・申込書に必要事項をご記入の上、FAX・郵送・E-Mail(申込書添付)にてお申込ください。
- ・お申込内容に変更が生じた場合は、申込書に加筆訂正の上、弊社にFAX・E-Mailにてご連絡ください。(申込書の控えをかならず保管してください。)
- ※お電話による申し込み・変更等は誤扱い防止のため、お断りしております。ご了承ください。
- ・原則としてお申し込み順とさせていただきますので、お早めにお申込ください。
- ・予約内容の変更・取消につきましては、営業時間内の受付とさせていただきますので、予めご了承ください。
- ・ご請求は申込代表者様に発送させていただきます。請求先(名)が異なる場合は申込書を分けてお申込ください。

(2) 申込締切日

2015年8月20日(木)必着

(3) 参加証等発送及びお支払いについて

- ・お申込受付後、順次申込回答書をFAX・E-Mailにて返信させていただきますので、お申込内容と相違がないか必ずご確認ください。
- ・大会開催日の2週間前に大会参加証・分科会参加証・請求書・観光参加証等をお送りさせていただきます。
- ・旅行代金は請求書記載の銀行口座へ指定日までにお振込みください。
※銀行振込手数料はお客様ご負担となります。予めご了承ください。
- ・大会開催日の1週間前になりましても、宿泊確認証・請求書等が到着しない場合は、お手数ですが弊社大会担当までお問い合わせください。
- ・領収証が必要なお客様は、予め申込書のお客様通信欄に「領収証必要」及び「宛名」など記載方法をご記入のうえ、お申し込みください。

(4) 個人情報について

- ・お預かりしました個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」並びに「当社個人情報保護方針」に基づき、漏洩・不正利用・改ざんなどのないよう適正な管理に努めます。また、当社は大会実施や旅行手配に必要な範囲内で大会事務局とお客様の個人情報を共同して利用いたします。お預かりした個人情報については、必要な保有期間終了後確実に消去いたします。

大会参加のご案内

(5) 申込先

〒810-0001 福岡市中央区天神3-11-1 天神武藤ビル
東武トップツアーズ(株)福岡支店「第8回全国精神保健福祉家族大会」デスク
担当/中島・松井 営業時間/9:00~18:00(土・日・祝日の除く)

TEL:092-739-0010 **FAX: 092-739-7773**

E-MAIL: fukuoka2@tobutoptours.co.jp

2. 申し込みご案内について

(1) 参加申込のご案内

■全体会日時：**2015年9月28日(月) 10:00 受付開始**

■参加種別及び参加費

【参加種別】 ①家族 ②障害のある人 ③一般 ④行政 ⑤学生

【参加費(資料代含む)】

家族・行政・一般	3,000円
障害のある人	500円
学生	1,000円

(2) 分科会について

■分科会日時：**2015年9月29日(火) 9:00 受付**

◎分科会参加ご希望の方は、申込書の分科会欄に申込番号をご記入ください。

【参加種別】 申込番号① 第1分科会 「家族会活動」
申込番号② 第2分科会 「家族支援」
申込番号③ 第3分科会 「地域生活支援」
申込番号④ 第4分科会 「就労」
申込番号⑤ 第5分科会 「当事者活動」
申込番号⑥ 第6分科会 「偏見差別・人権」

◎分科会お申込は、お一人様1件とさせていただきます。

◎分科会希望欄には、必ず第3希望までご記入ください。尚会場の収容人数の都合によりご希望に添えない場合がございますのでご了承ください。

(3) 参加費お支払い後の取消について

◎変更・取消などにより、ご返金が生じた場合は大会終了後にご指定の口座へご返金させていただきます。但し、9月18日(金)以降の取消については、ご返金いたしかねます。

3. 懇親会のご案内

旅行商品ではありませんので、旅行条件は適用されません。懇親会は旅行契約に該当しません。
9月18日(金)以降、懇親会の取消は受け付けますが、返金はできません。

◎参加ご希望の方は、申込書の参加種別欄に○印をご記入ください。

■参加費：7,000円(お一人様)

■日時：**2015年9月28日(月) 18:30 開始**

■会場：ホテルオークラ福岡

■アクセス：専用シャトルバスを運行いたします。(所要時間:片道約10分)

宿泊のご案内

4. 宿泊のご案内

ご宿泊の手配は東武トップツアーズ(株)福岡支店が企画・実施する「募集型企画旅行」です。旅行条件書を必ずお読みいただいてからお申込ください。

- ◎宿泊予約をご希望の方は申込書の宿泊欄に○印をご記入ください。
 - ①宿泊料金は、お一人様1泊朝食付、サービス料・税金を含みます。
 - ②宿泊設定日は2015年9月27日(日)・28日(月)の2泊をご用意しております。
 - ③ツインを希望される場合は、同室者氏名を必ずご記入ください。
 - ④お申込順により、ご希望のホテルが確保できない場合がございますので、第2希望まで必ずご記入ください。
 - ⑤朝食が不要な場合でもご返金はできません。予めご了承ください。
 - ⑥添乗員は同行しませんので、宿泊の手続きはお客様ご自身で行ってください。

◎宿泊設定期間：2015年9月27日(日)・28日(月)

NO.	宿泊施設名	シングル 記号	ツイン 記号	1泊朝食料金	アクセス
1	ホテルオークラ福岡	1-S	1-T	シングル 16,500円 ツイン 12,000円	地下鉄中洲川端駅 直結 懇親会会場
2	ロイヤルパークホテルザ福岡	2-S	2-T	シングル 12,000円 ツイン 9,000円	JR博多駅博多口 徒歩4分
3	JR九州ホテルブラッサム博多中央	3-S	3-T	シングル 10,000円 ツイン 7,800円	JR博多駅博多口 徒歩2分
4	博多都ホテル	4-S	4-T	シングル 9,500円 ツイン 8,000円	JR博多駅筑紫口 徒歩2分
5	ホテルルートイン博多駅前	5-S	5-T	シングル 9,700円 ツイン 9,000円	JR博多駅博多口 徒歩2分
6	ホテルクリオコート博多	6-S	6-T	シングル 9,000円 ツイン 8,500円	JR博多駅筑紫口 徒歩1分
7	博多グリーンホテル	7-S	7-T	シングル 8,000円 ツイン 7,500円	JR博多駅博多口 徒歩1分
8	サンライフホテル2・3	8-S		シングル 8,000円	JR博多駅筑紫口 徒歩2分
9	西鉄イン福岡	9-S	9-T	シングル 8,500円 ツイン 8,000円	JR博多駅博多口 徒歩3分
10	東洋ホテル	10-S	10-T	シングル 7,000円 ツイン 6,500円	JR博多駅筑紫口 徒歩5分
11	博多駅前エスビーホテル	11-S		シングル 7,500円	JR博多駅博多口 徒歩4分
12	八百治博多ホテル	12-S	12-T	シングル 8,000円 ツイン 7,500円	JR博多駅博多口 徒歩7分
13	ホテル法華クラブ福岡	13-S	13-T	シングル 8,000円 ツイン 7,500円	JR博多駅博多口 徒歩10分
14	ダイワロイネットホテル博多祇園	14-S		シングル 8,000円	地下鉄祇園駅 徒歩1分
15	ホテルスカイコート博多	15-S		シングル 7,000円	地下鉄祇園駅 徒歩3分
16	冷泉閣ホテル駅前	16-S	16-T	シングル 7,500円 ツイン 6,500円	地下鉄祇園駅 徒歩4分
17	チャンネルシティ福岡ワシントンホテル	17-S	17-T	シングル 9,000円 ツイン 7,300円	地下鉄祇園駅 徒歩8分
18	博多エクセルホテル東急	18-S	18-T	シングル 12,000円 ツイン 10,500円	地下鉄中洲川端駅 徒歩2分
19	ホテルリソル博多	19-S	19-T	シングル 13,100円 ツイン 12,100円	地下鉄中洲川端駅 徒歩3分
20	西鉄イン博多	20-S		シングル 8,600円	JR博多駅 徒歩3分
21	ホテルアセント福岡	21-S		シングル 8,500円	地下鉄天神駅 徒歩6分
22	ホテルモンテレー ラスール福岡	22-S	22-T	シングル 11,000円 ツイン 9,000円	地下鉄天神駅 徒歩7分
23	セントラルホテルフクオカ	23-S	23-T	シングル 7,000円 ツイン 6,500円	地下鉄天神駅 徒歩12分
24	ホテル博多プレイス	24-S	24-T	シングル 7,800円 ツイン 7,500円	福岡国際会議場 徒歩3分



大会会場・ホテルマップ



5. 昼食弁当のご案内

旅行商品ではありませんので、旅行条件は適用されません。弁当は旅行契約に該当しません。9月18日(金)以降、弁当の取消は受け付けますが、返金はできません。

- (1) 予約設定日: 2015年9月28日(月)・9月29日(火)
- (2) 代 金: 1食につき 1,000円(お茶つき・税込)
- (3) 食 事 場 所: 会場内食事会場
- (4) 申 込 方 法: 申込書の弁当欄に○印をご記入ください。

6. 当日受付の申込

○ 参加種別及び参加費につきましては、2「申し込みのご案内について」をご参照ください。1日のみのご参加でも、所定の参加費が必要となります。

- (1) 当日参加申し込みのご案内 (初日)
 - 全大会日時: 2015年9月28日(月) 10:00 受付開始
- (2) 当日参加申し込みのご案内 (2日目、分科会よりの参加の場合)
 - 全大会日時: 2015年9月29日(火) 9:00 受付開始

観光のご案内

7. 日帰り観光のご案内

観光の手配は東武トップツアーズ(株)福岡支店が企画・実施する「募集型企画旅行」です。旅行条件書を必ずお読みいただいてからお申込ください。

【申込記号A】 マリンワールド海の中道と博多のシンボル「福岡タワー」見学コース

- ◆旅行代金：お一人様 7,800円
- ◆募集人員：80名様（最少催行人員25名）
- ◆催行日：2015年9月29日(火)
- ◆添乗員付き
- ◆食事条件：昼食1回

貸切バス	徒歩	高速船
福岡国際会議場 12:30	マリンワールド海の中道(昼食・見学)・・・海の中道棧橋(乗船) ～～～ 13:00	福岡タワー 15:45発
～～～ 16:05着	ベイサイドプレイス博多埠頭 16:20発	博多駅 17:20
	福岡タワー 16:30～17:00	福岡空港 17:50

【申込記号B】 博多名物明太子体験と「アサヒビール工場」見学コース

- ◆旅行代金：お一人様 6,500円
- ◆募集人員：80名様（最少催行人員25名）
- ◆催行日：2015年9月29日(火)
- ◆添乗員付き
- ◆食事条件：昼食1回

貸切バス
福岡国際会議場 12:30
福岡観光会館はかた(昼食・辛子明太子漬け込み体験) ～～～ 13:00 (明太子体験時間約50分含む) 15:00
アサヒビール博多工場 15:15(工場見学及び試飲含90分) 17:10
JR博多駅 17:40
福岡空港 18:00
15:30～17:00

●日帰り観光に参加ご希望の方は、申込書の日帰り観光欄に申込記号をご記入ください。

旅行条件<要約> 詳しい旅行条件を説明した書面をお渡しいたしますので、事前にご確認の上お申込みください。本旅行条件書は、旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書面及び同法第12条の5に定める契約書面の一部となります。この条件に定めのない事項は、当社旅行業約款(募集型企画旅行契約の部)によります。当社旅行業約款は当社ホームページからご覧いただけます。

この旅行は、東武トップツアーズ株式会社 福岡支店(以下「当社」といいます。)が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約(以下「旅行契約」といいます。)を締結することになります。旅行契約の内容、条件は、当パンフレットの記載内容および別途お渡しする旅行条件書、確定書面(クーポン類または最終日程表)ならびに当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。

- お申し込み方法と旅行契約の成立
(1)当社の定める方法によりお申し込みください。旅行代金は指定の方法により当社の定める日までにお支払ください。
(2)お申込みの時点では旅行契約は成立しておりません。旅行契約は、当社が締結を承諾し、旅行代金を受領した時に成立するものとします。
- 旅行代金に含まれるもの、含まれないもの
当パンフレットに記載した旅行の交通費、宿泊費、食事代等およびその消費税等諸税相当額が含まれています。これらの諸費用は、お客様のご都合により一部利用されなくても払戻しはいたしません。行程に含まれない交通費、飲食費等ならびに個人的性質の諸費用は含まれていません。

※旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取扱業者での取引の責任者です。このご旅行の契約に関し、ご不明な点がございましたら、ご遠慮なく旅行業務取扱管理者にお尋ねください。

3. 旅行契約の解除

お客様は、次の取消料をお支払いいただくことにより旅行契約を解除することができます。なお、取消日とは、お客様が当社またはお申込店の営業日・営業時間内に旅行契約を解除する旨をお申し出いただいた日とします。

旅行契約の解除期日	取消料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目(日帰り旅行にあつては10日目)にあたる日以降8日目にあたる日まで	旅行代金の20%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって7日目にあたる日以降2日目にあたる日まで	旅行代金の30%
旅行開始日の前日	旅行代金の40%
旅行開始日当日	旅行代金の50%
旅行開始後または無連絡不参加の場合	旅行代金の100%

●お客様のご都合で既にお申込みのコースや出発日を取消され、新たに別のコースや出発日をお申込みになる場合、また、お申込人数から一部の人数を取消される場合も、旅行代金に対してお1人様につき上記の取消料の対象となりますので、あらかじめご了承ください。●このパンフレットは、平成27年4月1日現在を基準としております。

■お申込・お問い合わせ先

旅行企画・実施



東武トップツアーズ株式会社 福岡支店

旅行業公正取引協議会 会員



観光庁長官登録旅行業第38号
(一社)日本旅行業協会正会員 ボンド保証会員 旅行業公正取引協議会会員

〒810-0001 福岡市中央区天神3丁目11-1 天神武藤ビル4階
TEL:092-739-0010 FAX:092-739-7773 E-Mail fukuoka2@tobutoptours.co.jp

営業時間 平日 9:00～18:00(土・日・祝日 休業)

総合旅行業務取扱管理者:黒瀬 文敏

承認番号 客国15-059

担当:中島・松井

申込先＝東武トップツアーズ(株)福岡支店
 FAX:092-739-7773

第8回全国精神福祉家族大会「2015みんなねっと福岡大会」
 参加・宿泊・懇親会・弁当等申込書

お申込締切日
8月20日(木)

大会参加登録及び旅行手配のために必要な範囲内での大会事務局、運送・宿泊機関、保険会社等への個人情報提供について同意の上、以下のとおり申し込みます。

都道府県名	フリガナ	フリガナ
所属団体グループ名	申込代表者名 参加費振込名義人	
住所	書類送付先 自宅 <input type="checkbox"/> ・勤務先 <input type="checkbox"/> に <input type="checkbox"/> 印をお付け下さい。	書類送付先 自宅TEL 携帯TEL FAX番号
※郵便番号は正確にご記入ください。	書類送付先が勤務先の場合勤務先名をご記入下さい。	

弊社使用欄

受付日
受付No

枚目計 枚
 複数枚の場合ご記入下さい

No	フリガナ 氏名	性別	年齢	参加種別	希望分科会			懇親会			宿泊			日帰り観光	備考
					第1希望	第2希望	第3希望	9月28日 1日目	9月28日 2日目	9月27日(日) 第1希望	9月27日(日) 第2希望	9月28日(月) 第1希望	9月28日(月) 第2希望		
例	フクオカ タロウ 福岡太郎	(男) 女	45	家族 当事者 一般 (行政) 学生	②	①	③	○	○	12-S	13-S	12-S	13-S	A	
1		男 女		家族 当事者 一般 行政 学生											
2		男 女		家族 当事者 一般 行政 学生											
3		男 女		家族 当事者 一般 行政 学生											
4		男 女		家族 当事者 一般 行政 学生											
5		男 女		家族 当事者 一般 行政 学生											

《通信欄》 変更・取消内容をご記入下さい。

申込日 月 日 () ()
 変更届け出日 月 日 () ()
 取消届け出日 月 日 () ()

【お問い合わせ先・お申込書送付先】
 東武トップツアーズ(株)福岡支店 (担当:中島・松井)
 〒810-0001 福岡市中央区天神3丁目-11-1 天神武藤ビル4階
 TEL=092-739-0010 FAX=092-739-7773
 E-mail fukuoka2@tobutoptours.co.jp
 営業時間 平日=9:00~18:00 (土曜・日曜・祝日休業)

お預かりしました個人情報は、「個人情報保護に関する法律」並びに「当社個人情報保護方針」に基づき、漏洩・不正利用・改ざんなどのないよう適正な管理に努めます。また、当社は大会実施や旅行手配に必要な範囲内で大会事務局とお客様の個人情報を共同して利用いたします。お預かりした個人情報については、必要が保定期間終了後確実に消去いたします。

access

会場へのアクセスご案内 (JR・地下鉄 博多駅より)

博多駅センタービル前 Eのりば

地図1をご参照ください。

西鉄バス 88番系統「中央埠頭行」
所要時間 約12分 運賃190円

西鉄バス 99番系統「博多埠頭行」
所要時間 約12分 運賃190円

国際会議場サンパレス前 下車

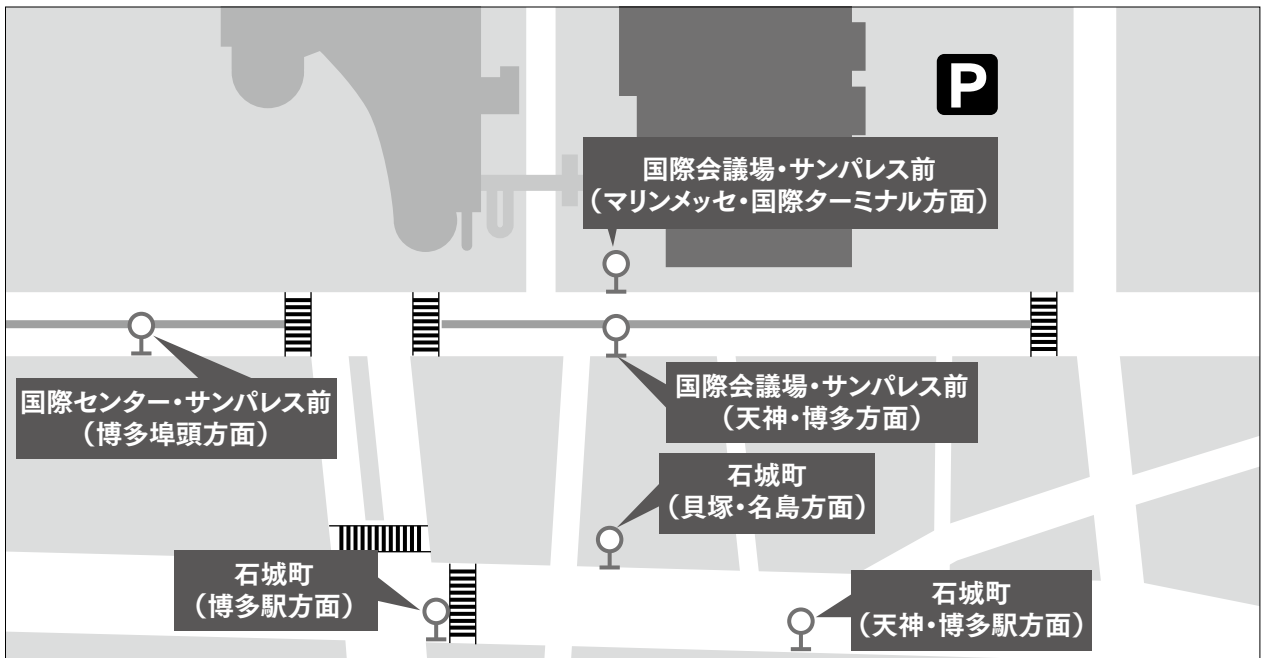
国際センターサンパレス前 下車

地図1

地図2をご参照ください。



地図2





みんなねっと賛助会員／書籍の申し込み



(公益社団法人 全国精神保健福祉会・みんなねっと)

みんなねっとは精神障がい者の家族会の全国団体です。当会の活動は正会員(47都道府県の家族会連合会)と賛助会員(全国で約13,000人)からの会費によって支えられています。

☆賛助会員になって当会の活動を応援してください ☆(月刊「みんなねっと」を毎月お送りします)

また、当会の活動を財政的に支援する「特別賛助会員」も募集しています。

【みんなねっと年間購読(賛助会員)の申し込み】 のなかにチェックをしてください。

(会員期間は年度単位となり、4月～翌年3月です。申し込み月に関わらず、4月号にさかのぼってお送りします。)

- 1名 →平成 年度 個人賛助会員 3500円
- 2名以上→平成 年度 団体賛助会員 3000円×()名

7月以降のお申込みの場合は年度の途中からでも入会できます。

- ___月号より入会を希望 < 300円 × 翌年3月までの月数 >
- 平成 ___年度 特別賛助会員 5000円 × ()口



【書籍注文】

わたしたち家族からのメッセージ 「統合失調症を正しく理解するために」…200円		冊
わたしたち家族からのメッセージ 「うつ病を正しく理解するために」…300円		冊
家族会運営のてびき…800円 (家族会割引600円)※		冊
家族相談ハンドブック…700円 (家族会割引500円)※		冊
精神障がい者と家族に役立つ社会資源ハンドブック…1400円		冊
	合計金額	円
※家族会名をご記入ください		

上記を注文します。(ファックス・郵送の方)

お名前

ご住所

お電話番号

備考

★ご注文方法

ファックス、電話、郵送、ホームページにて

公益社団法人

全国精神保健福祉会／みんなねっと

〒170-0013

東京都豊島区東池袋1-46-13 ホリグチビル602

TEL: 03-6907-9211 FAX: 03-3987-5466

HP <http://seishinhoken.jp/>